

米中の宇宙開発競争など最新情報を「はやぶさ2」生みの親が解説！

## 「はやぶさ2」が拓く 人類が宇宙資源を活用する日

「はやぶさ」プロジェクトマネージャ・JAXA シニアフェロー・「はやぶさ2」アドバイザー 川口淳一郎

(価格) 1500 円＋税 (出版元) ビジネス社

株式会社ビジネス社（東京都新宿区 代表取締役：唐津隆）は、新刊書籍『「はやぶさ2」が拓く 人類が宇宙資源を活用する日』を1月23日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

日本の「はやぶさ2」、中国の月面探査機「<sup>じょうが</sup>嫦娥5号」、

そして、米国が対中意識で推し進める「アルテミス計画」

「はやぶさ2」がリュウグウのサンプルリターンに成功しました。小惑星はレアメタルなどの“金属の宝庫”と予測されています。遠くない将来、小惑星の金属を持ち帰り、利用する日がきます。もはや宇宙はロマンだけの場ではないのです。

米国は再び月に注目し、月面に有人基地と、軌道上に宇宙ステーション Gateway を作る「アルテミス計画」を進めています。一方、国を挙げて“宇宙先進国の仲間入り”を目指す中国は、「嫦娥5号」が月面から2キロの試料を持ち帰ることに成功。次は火星を目指しています。本書は、こうした各国の動向をわかりやすく解説します。

「はやぶさ」「はやぶさ2」プロジェクトの秘話も紹介！

「はやぶさ」「はやぶさ2」と続くプロジェクトは、1990年代半ばに著者が中心となって立ち上げました。さまざまな課題や困難をクリアしながら、人類初の小惑星からのサンプルリターンが実現したのです。一筋縄ではいかない開発過程のエピソードを紹介します。

一般には知られていない最先端の情報を、わかりやすく解説

中国の「嫦娥5号」は、非常に複雑なミッションです。地球へ帰還する「周回モジュール」は軌道上で待機し、切り離された「着陸機」のみが着陸、サンプルを収集後、再び上昇して「周回モジュール」にドッキングしています。宇宙空間では、分離するのは簡単ですが、ドッキングは非常に難易度が高いのです。この離れ業を中国がやってのけました。着実に宇宙での存在感を増しています。

まだまだ一般には知られていない、宇宙開発の最先端。好奇心を掻き立てられる情報が満載です。



## 【川口淳一郎(かわぐちじゅんいちろう) プロフィール】

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構シニアフェロー、宇宙科学研究所宇宙飛翔工学研究系特任教授。1955年青森県生まれ。1978年京都大学工学部機械工学科卒業。1983年東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程修了。工学博士。同年旧文部省宇宙科学研究所システム研究系助手に着任、2000年教授に就任。「さがけ」「すいせい」「ひてん」「のぞみ」などの科学衛星ミッションに携わる。初代「はやぶさ」のプランを作り上げ、プロジェクトマネージャを務める。2010年6月、世界で初めて小惑星からサンプル(試料)を持ち帰ることに成功。大きな感動をもたらした。「イカロス」「はやぶさ2」を立上げ、「はやぶさ2」ではアドバイザーを務めている。著書に『こども実験教室 宇宙を飛ぶスゴイ技術!』(ビジネス社)、『「はやぶさ」式思考法 日本を復活させる24の提言』(新潮文庫)など。

## 【本書の構成】

### ・第1章 小惑星リュウグウの歴史を紐解く

小惑星リュウグウは脅威のスカスカ天体だった！  
リュウグウのコマのような形状から読み取れることは？  
リュウグウの構造を知ることは「地球防衛」にも役立つ など

### ・第2章 地球の水は小惑星からきた!?

地球の水はどこからきたのか？「はやぶさ2」がその謎に迫る  
太陽系の惑星は最初から今の位置にあったのではない？  
リュウグウに水の存在が確認された！ など

### ・第3章 「はやぶさ」2代の技術イノベーション秘話

コロナ禍の混乱の中で行われた「はやぶさ2」のカプセル回収  
リュウグウにクレーターを作るインパクト誕生までの苦闘 など

### ・第4章 宇宙資源を活用する時代の幕開け

アメリカは宇宙資源について「採掘利用した人に権利がある」と法制定  
小惑星は鉱物資源の宝庫！ これを利用する日がやってくる など

### 第5章 米中の宇宙開発競争、そして世界の情勢

バイデン政権下での月探査計画に注目  
複雑なミッションを見事に完遂「嫦娥5号」で示した中国の実力 など

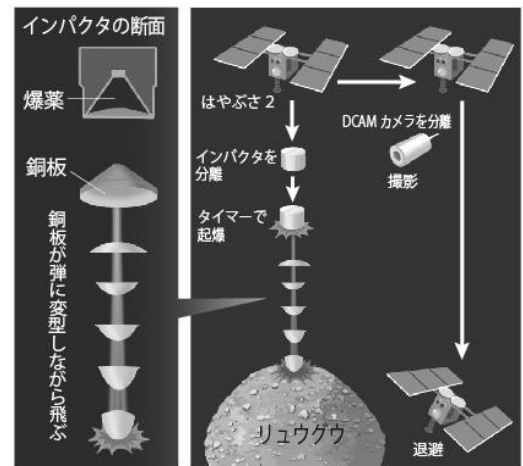
### ・第6章 宇宙資源を活用する時代の幕開け

アメリカのアルテミス計画、ゲートウェイステーション  
人類の生活に必要な呼吸と水は、月面でも作ることができる？

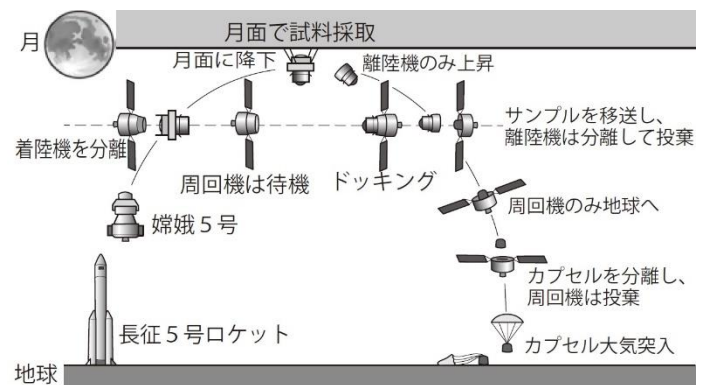
驚くべき発見！ 月には「水」が豊富にある!? など

### ・第7章 軽いプレッシャーと自信が日本を変える

アベノマスク程度でしかない我が国の宇宙探査  
事業仕分けで翻弄された「はやぶさ2」プロジェクト など



「はやぶさ2」の人工クレーター作成ミッション。



中国「嫦娥(じょうが)5号」のミッションの概要。

## 【お問い合わせ先】

株式会社ビジネス社 PR 担当：松矢

〒162-0805 東京都新宿区矢来町1-14番地

神楽坂高橋ビル5F

E-mail : matsuyapress@gmail.com

携帯:09072611982

TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。